

日本経済新聞

9月17日
月曜日

口論後車ではね殺害

六本木、容疑の運転手逮捕

交通トラブルで口論になったハイヤー運転手の男性を車ではねて殺害したとして、警視庁麻布署は16日までに、タクシー運転手で韓国籍の南康弘容疑者(69)と東京都中野区野方4丁目を殺人の疑いで逮捕した。南容疑者は「タクシーが勝手に動き出し、ブレーキを踏んだが間に合わずにひいてしまった」と容疑を否認している。

逮捕容疑は15日午後0時50分ごろ、東京都港区六本木1の路上で、千葉県市川市在住のハイヤー運転手、岡田進さん(45)を車でひいて殺害した疑い。

麻布署によると、南容疑者と岡田さんは車ですれ違つ際にどちらが道を譲るかでトラブルとなり、車外に出て口論。岡

田さんが自分のハイヤーに戻ろうと歩道を歩いていたら、南容疑者がタクシーではね、ボンネットに乗せたまま街路灯に突っ込んだという。



赤が南容疑者の車の進行の様子で青が岡田さん



殺人容疑現場（法人タクシー）

港区六本木1-5-2（泉ガーデンギャラリー横の路上）

平成30年9月15日（土）午後0時50分頃

逮捕容疑者（法人タクシー乗務員、韓国籍の南康弘69歳男性）は幅員4.1メートルの上記路上で、千葉県市川市のハイヤー乗務員岡田進さん45歳男性のハイヤーとどちらが道を譲るかでもめ、互いに降車して口論になった。

道路に先に侵入したのは岡田さんで、後から南容疑者が入ってきて、すれ違うことが出来ないため、岡田さんが車を降りて話しに行ったが南容疑者が譲らないため、岡田さんは40メートルバックし、自分の車を駐車し直した後、南容疑者の車の近くに行き、そこで口論となった。

その後南容疑者は、車に戻るため20メートル先の歩道を歩いて居た岡田さんをタクシーで跳ね、ボンネットに乗せたまま街路灯に衝突した。

いずれの車も乗客は乗っておらず、目撃者に促された南容疑者が自ら110番した。

岡田さんは体を強く打ち、搬送先の病院で死亡が確認された。警視庁麻布警察署はドライブレコーダーの映像などから殺意があったと判断、南容疑者を殺人容疑で逮捕した。

南容疑者は、「車が勝手に動き出し、慌ててブレーキを踏んだが間に合わず轢いてしまった」と容疑を否認している。

